

女夫石遺跡発掘調査速報

No.9

今回も夏休み特集です。7月22日に開催した「わくわく文化体験 in Nirasaki」の縄文土器作りの様子です。当日は親子40名程度が参加して、目の前にある本物の縄文土器をみながら、土器作りを行ないました。横に広がらないように、縦に粘土を積み上げていくのは大変だったようですが、皆さん縄文人に負けないくらい？上手く作ることが出来ました！



親子で縄文土器づく

りに奮闘中！！

うまくできるかな？



裏には縄文土器作りの手順が写真で載ってるよ！参考にしてね！！

沢リ：親子で粘土で何か作っているみたいだよ。

マキ：縄文土器を作っているみたいだよ！粘土で紐を作って、積み上げていくんだね。

沢リ：輪積み（わずみ）っていうらしいよ。縄文時代にはロクロがなかったからね。粘土の紐の太さを同じにしないと焼くときに割れてしまうそうだよ。慎重にしくちゃね。

マキ：作ってみると、縄文土器の形を真似するには工夫がいるね。粘土をただ積み上げていくんじゃなくて、狭めたいときにはちょっと粘土紐を内側に付けたり、広げたいときには外側に付けたり、思い通りの形にするのは大変だね。薄いとヒビが入っちゃうしね。

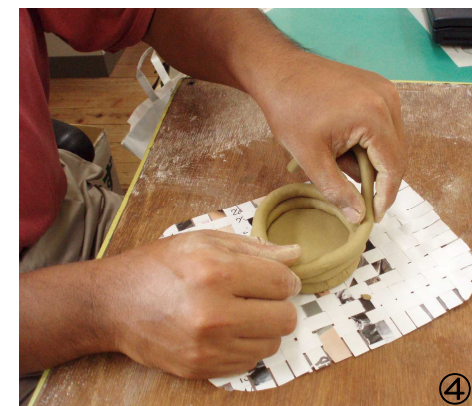
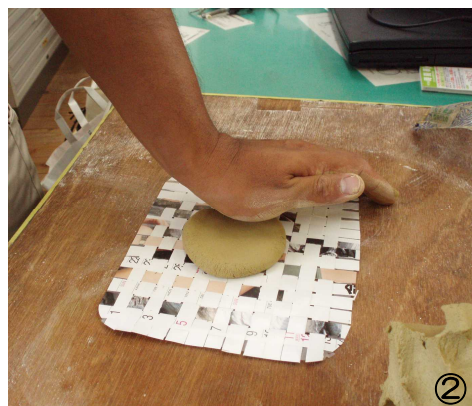
沢リ：形が出来たら模様をつけるんだね。でもどうやって模様をつけるんだらうね。本物の縄文土器をよく観察しなくちゃ！

マキ：昔の人が作ったくらいだから、簡単に作れると思ったら、意外と難しいんだね。それにしてもいろいろな模様をいろいろな道具でいろいろな方法で付けた縄文人の発想ってすごいよね！（つづく）



民俗資料館で乾燥中の皆さんの作品！





- ①粘土をよく練ります。
- ②葉などの上に土器の底になる部分を丸く作ります。
- ③粘土を転がして同じ太さの紐を作ります。
- ④②に③の粘土の紐を2～3段ほど積み上げます。
- ⑤積み上げた部分の境目をなくすようにします。上から下へなでるようにします。まずは、内側から行ないます。
- ⑥内側が終了したら、同じようにして外側も境目をなくすようにします。
- ⑦③～⑥を繰り返して、形を整えていきます。
- ⑧⑨いよいよ模様をつけます。本物の縄文土器をよく観察しましょう。同じように模様をつけるにはどんな道具でどんな方法で付けばいいのでしょうか？縄文人と知恵比べをしてください。
- ⑩知恵比べに勝てば、完成です！あっ、まだ焼かなければ完成じゃなかった。とりあえず、日陰でよく乾かします。

作成： 亀崎市教育委員会 教育課 生涯学習担当 「UT」 0551-22-1111 (内269) 平成18年7月24日